



山五小

おひさま通信

ホームページ「山形市立第五小学校」で検索

平成29年度

3月号②

山形市立第五小学校

平成30年3月28日

校長 三森 聡

6年間 **仲間**を信じ、**絆**を感じあって
—第95回卒業証書授与式—



卒業証書を抱え、体育館に響き渡った卒業生合唱「旅立ちの日」♪

3月18日、月山も見渡せるほど雲一つない快晴の中、「たんぼぼ」学年38名の卒業式が行われました。真新しい中学校の制服に身を包み、卒業証書を授与される姿は、とても堂々として立派でした。

6年前、「たんぼぼの様に深く根を張り、多少の困難にぶつかっても負けない気持ちをもつ子どもに育って欲しい」との保護者の願いから、学年名が「たんぼぼ」となりました。

修学旅行での班別行動で迷ったとき、花笠踊りをみんなで教え合ったとき、なかよし班ごとに合唱をしたとき…、たんぼぼ学年の仲間がいつもそばにいて支え合ってくれました。

この6年間、仲間を信じ、絆を感じ合って歩んできたたんぼぼ学年、今、立派に五小を巣立ちました。



花のアーチで見送られ退場する卒業生



感謝の花束をお母さんへ



5年生による激励のエール

感謝を込め、思いを伝えあった
「6年生を送る会」 3/1



「6年生を送る会」では、児童会の実行委員を中心として、○×クイズやジャンケン列車などで楽しみ、学年ごとによるパフォーマンスで6年生への感謝の気持ちを表しました。思いのつまったメッセージ色紙をじっくりと読んでくれる6年生の姿にみんな感動しながら、6年生と過ごした思い出を振り返りました。



笑顔で6年生に色紙をわたす1年生



在校生のパフォーマンスで祝福を受ける6年生



みんなの温かいつながりを感じた「ジャンケン列車」

～6年間皆勤～〈同窓会より受賞〉

6年間欠席がなかった2名の児童に、本校同窓会長より、クリスタル盾による「皆勤賞」が授与されました。



同窓会の学年幹事を委嘱



6年間の「皆勤賞」を受賞した子ども達（左から2番目4番目）

「ぼく横断歩道を渡ります。手を上げたら、ドライバーの皆さん停まってくださいね。」

安全横断マナーアップモデル校

◇◇◇ 山形警察署より委嘱されました ◇◇◇



警察署長さんより委嘱を受ける代表児童

2月21日、山形警察署より本校が「安全横断マナーアップモデル校」に委嘱されました。山形県内の学校としては初めての委嘱となります。具体的な行動は、子ども達が信号機のない横断歩道を渡る際に、自分から横断することをドライバーに手を上げて知らせ、車がしっかりと停まったら渡るというものです。学校南側の道路が広がったことで交通量が増え、子ども達が横断歩道前に立っても、なかなか車が停まってくれないことがあります。本校がモデル校として行動することで、ドライバーへの安全意識やマナーアップを促し、本地区から県内へ広げていくというねらいがあります。



自分が渡ることをドライバーに合図する子ども達